

【6】生徒数  
《学級・生徒数》

学年	学級数	男子	女子	合計
1 学年	1 (1級1)	5 (1級1)	7	12 (1級1)
2 学年	1 (1級1・備1)	12 (1級2・備1)	8	20 (1級2・備1)
3 学年	1	9	5	14
合 計	5 (1級1・備1)	26 (1級2・備2)	20	46 (1級2・備2)



【普代中体育祭】

《地区別生徒数》

区	地区	人数
1 区 (7)	黒崎	4
	太田名部	3
2 区 (5)	旭日区	4
	力持	1
3 区 (13)	中央区	10
	緑区	3
4 区 (5)	上区	4
	萩牛	1
5 区 (16)	白井	11
	堀内	5
合 計		46

【7】特色ある活動

＜伝承芸能文化：中野流鶺鴒七頭舞の取り組み：普代中七頭舞同好会＞

中野流鶺鴒七頭舞は、普代村内にある鶺鴒神社に昔から伝わる「山伏神楽」の一種である「鶺鴒神楽」を基本にして、岩泉町小本の中野地区に伝わる神楽を取り入れ、独自に創作した神楽です。七頭舞は、天保年間（今から150～160年くらい前）に岩泉町中野に生まれた黒森神楽の神楽太夫、工藤喜太郎が神楽の舞の一つ『シットギジシ舞』（神楽の一行が神楽宿となる家に入るときに踊る演目）を基に江戸時代の末頃から明治初めにかけて作り上げたといわれています。演舞する人数は、2人7組の計14人を基本とし、踊り手が持つ道具は7種類、また、踊りの種類も7つで構成されるところから七頭舞とも言われています。



神楽同好会の発足は昭和62年で、毎年会員を募集し、同好会を組織しています。小本・中野七頭舞保存会の方からも指導を受けています。平成28年度、中野流鶺鴒七頭舞育成会が設立されました。

【8】PTA組織・活動の重点

【活動の重点】

- (1) PTAは、親子・地区民が一体となって活動を活性化し、PTA Manifestoの達成と生徒の健全育成をめざします。
- (2) 各専門部の活動を盛り上げ発展充実させます。その中で会員相互の活動を連帯感を強めていきます。また、関係諸団体との連携を図ります。

【PTA Manifesto】

- 毎日：「早起き」で健康習慣づくり
- 週1回以上：家庭でお手伝いをします
- 月1回以上：親も子も読書に親しみます

【PTA 奉仕作業】

